



なぞって練習

もう過去へ葬ってしま
つたかもしれないが、
強い態度を取り続け
られるために、負け
たくないと反抗心が
起さるのであるとこん
なふうにも思われて、
その人を忘れていいる時
は少ないのである。こ
れまでは空蝉階級の
女が源氏の心を引くよ
うなことともなかつたが、
あの雨夜の品定めを聞
いて以来好奇心はあら
ゆるものに動いて行つた。

■ 参考

※空蝉【うしせみ】

(青空文庫のフリガナより)